



当社製品の製造工程

- 本社所在地：広島県広島市安佐北区
- 事業概要：電子部品実装機など産業機械の大型精密部品の加工・製造
- 常時使用する従業員：37名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：20億円
(2026年4月期)
- 法人番号：2240001016218
- Web：https://kajimotokougyou.hirameki7.site/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
梶本 隆

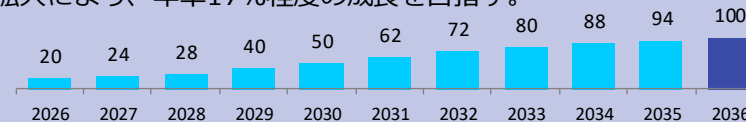
大型精密加工で、日本の半導体産業を“土台”から支える

当社は2004年の設立以来、産業機械の大型・精密部品の加工を強みとし、なかでも半導体や電子部品を基板に搭載する「実装機」のベース部品（架台）を主力に、世界トップシェアの実装機メーカーを支えてきた。実装機は、半導体や電子部品を基板に実装し、電子機器として形にする工程を担う装置であり、世界で需要が拡大するとともに、日本企業が世界シェアの約8割を占める日本の強みの分野である。設立以来、主要な取引先と直接取引を続け、信頼関係を積み重ねてきた。新工場の建設と自動化・省力化への投資で生産能力を高め、その成果を社員の待遇改善と地域へ還元しながら、売上高100億円企業を目指す。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に売上高100億円の達成に向け、世界で需要が伸びる実装機の大型精密部品を軸に、生産能力の拡大とアセンブリ領域への拡大により、年率17%程度の成長を目指す。



課題

- ・需要の伸びに追いつく生産体制の構築（工場・設備の拡充）
- ・熟練者に依存する工程（溶接・切断・穴あけ等）の自動化・省力化
- ・架台からアセンブリ（組立・ユニット化）まで対応する体制づくり
- ・人材の確保・育成と、賃上げ原資となる収益性の向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①工場・設備への継続的な投資による生産能力の拡大
- ②自動化・省力化設備の導入による労働生産性の向上
- ③主力である実装機関連部品の増産・新機種への対応
- ④部品加工から組立・ユニット化へ対応範囲を拡大
- ⑤防衛分野を中期的に第2の柱へ成長させる
- ⑥広島市を中心とした近隣エリアでの工場の増設と地域の雇用創出

実施体制

- ・代表取締役を筆頭に新工場建設プロジェクトを推進（2027年春着工・2028年春稼働）
- ・生産技術・品質保証の担当を置き、自動化・省力化のラインを構築
- ・複数の協力会社との連携を強化するとともに、新たな協力会社を開拓し、広島県を中心とした地域経済の底上げに貢献
- ・資格取得支援制度を拡充し、技能人材を計画的に育成する